

第3-2-37図 「起業大国」に向けた三つの課題と対応策



1. 起業意識の変革

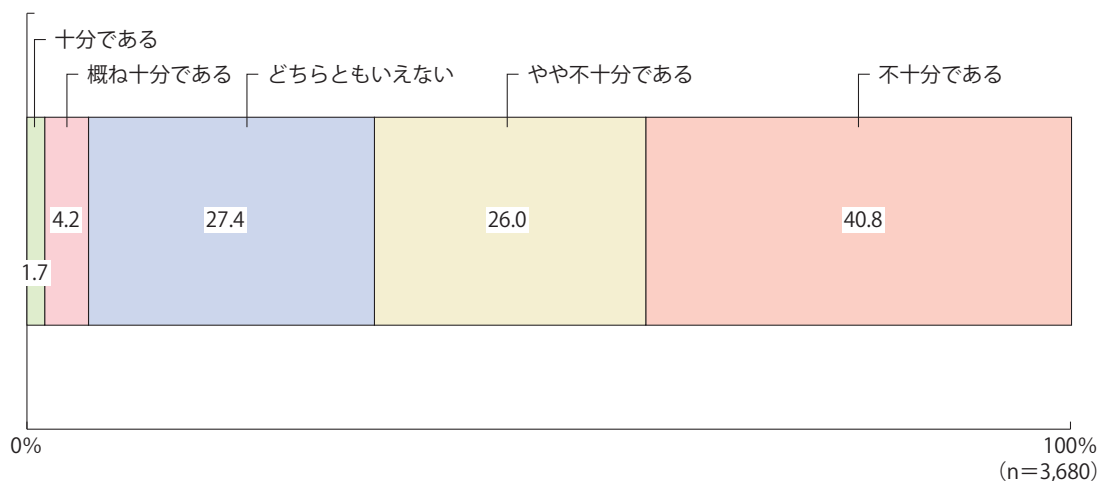
我が国の起業希望者数は減少の一途をたどっており、「起業大国」の実現に向けて、起業の担い手となる起業希望者層を増やしていくことが喫緊の課題である（第3-2-1図）。そのためには、起業に関心のない層や潜在的起業希望者に対して働きかけ、起業に興味や関心を持ってもらうための取組を行うことが必要であり、ここでは、「起業家教育」及び「起業に対する社会的評価の改革」

に焦点を当てたい。

(1) 起業家教育

起業に関心のある者に対して、「日本の起業家教育は十分に行われているか」を聞いたところ、不十分とする意見は6割超に達した。今後、関係省庁と文部科学省が連携しつつ、起業家教育をより充実したものにしていく必要がある（第3-2-38図）。

第3-2-38図 起業家教育が十分に行われているか



資料：中小企業庁委託「日本の起業環境及び潜在的起業家に関する調査」（2013年12月、三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)）